

未来が君をまっている！
「三戸地方未来塾」
（農山村型モデル）

青森県 三戸町
タイムソフト合同会社

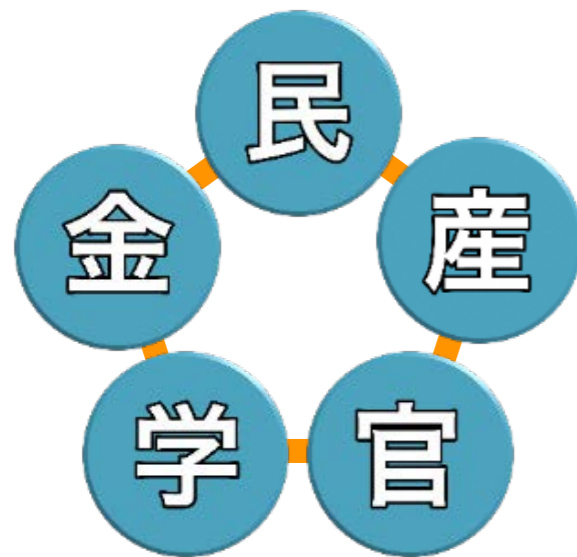
1. 実証モデルの概要



▶ 協議会の組織



<協議会>



官

青森県 三戸町

学

三戸町校長会
三戸地方教育研究所
八戸学院地域連携研究センター
青森県学校給食コンピュータ研究会

地域

未来塾サポーター会（保護者、ボランティア等）
（社福）三戸町社会福祉協議会

企業

日本郵便 青森県東部地区郵便局長会
NTT東日本青森支店
ドコモCS東北青森支店
（公財）日本電信電話ユーザー協会青森支部
三戸町商工会
青森銀行田子支店
青森県信用組合田子支店
タイムソフト合同会社

▶ 概要 1

- ・ 農業を主体とする地方市町村の「農山村型モデル」の実証

1 | 未来社会（ICT化）のイメージ体験

2 | 地域ぐるみでICT教育の推進

3 | 「プレゼン＋教材」で誰でもメンター

4 | 農業系のスクラッチ教材の開発

▶ 概要 2

- ・「未来体験講座」+「未来型スキル
(プログラミング)」の
「ハイブリット型 ICTクラブ」の実証

未来が君をまっている!

未来の姿

生活の未来

2030年代

産業の未来

三戸地方未来塾

夢を実現

未来体験講座



+

プログラミング

未来型スキル
(次世代型リテラシー)

メンター
育成講座



▶ 概要 3

・総務省 H28年度「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」事業で育成した人材と知見を効果的に活用

● 栄養士と連携してメンター育成

「栄養士と学ぶプログラミング講座」で育成した栄養士と連携して実施。



● 指導方法の知見や教材を活用

「指導者用プレゼン」と「学習用教材」のセットで、誰でもメンター。



+

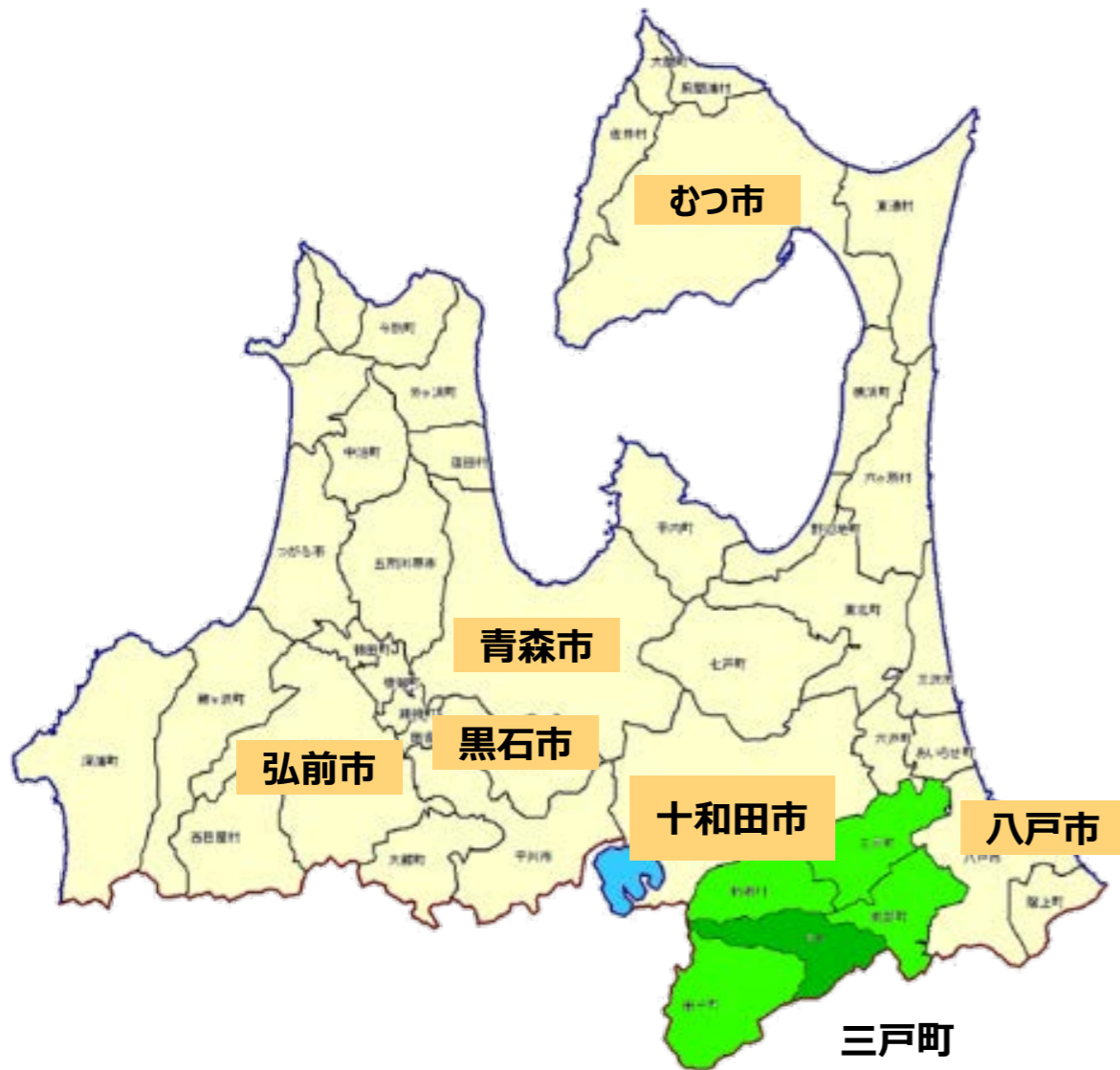


2. 実施計画

▶① 実施地域の概況

青森県三戸郡（三戸町を中心とした隣接町村）

農業を中心とした農山村



▶② 地域ICTクラブの必要性

基幹産業が農業を主体とする地方市町村の課題

ICT産業の誘致や
起業が望まれる

地域のICTに対する
認知度が低い

受け皿となる雇用
の場がない

大学やICT関連の
企業がない

第1次産業から
の離職者が増加



地域でICT推進
に取り組む必要性

▶参加児童等

参加児童等は希望制とし、常設の「三戸地方未来塾」は小中一貫三戸学園三戸町立三戸小・中学校（約600名）の児童生徒（20名程度）を主体に実施した。



総務省平成30年度委託事業「地域におけるIoTの学び推進事業」
三戸地方未来塾 ホームページ <http://www.timesoft.jp/mirai/>

小学生コース 保護者 生徒募集説明会

10月8日(月) 10/8(月)
1回目 10:00～
2回目 13:00～
※2回とも同一内容です。ご都合の良い方にご参加ください。

10月から「ICTクラブ」をはじめます
保護者対象の説明会を開催します
お子様と一緒に、ご参加ください。

ICTクラブ 概要

募集人員：小学生 20名程度
実施期間：10月から12月中旬
講座時間：水曜日 16:00～17:30
土曜日 10:00～12:00
会場：ジョイワーク三戸

わくわくワークショップ

プログラミングに挑戦しよう！
参加無料
事前申し込みは不要です。ご自由にご参加下さい。

場所：ジョイワーク三戸 トレーニング室

10/8	午前 10:00 ~ 12:00	午後 13:00 ~ 15:00
内容	クープ KOOV エムボット mBot マイクロボット micro:bit	スクラッチ Scratch ポーカロイド アクセスマップ

●プログラミングを学びたい方はドンドン参加してね！

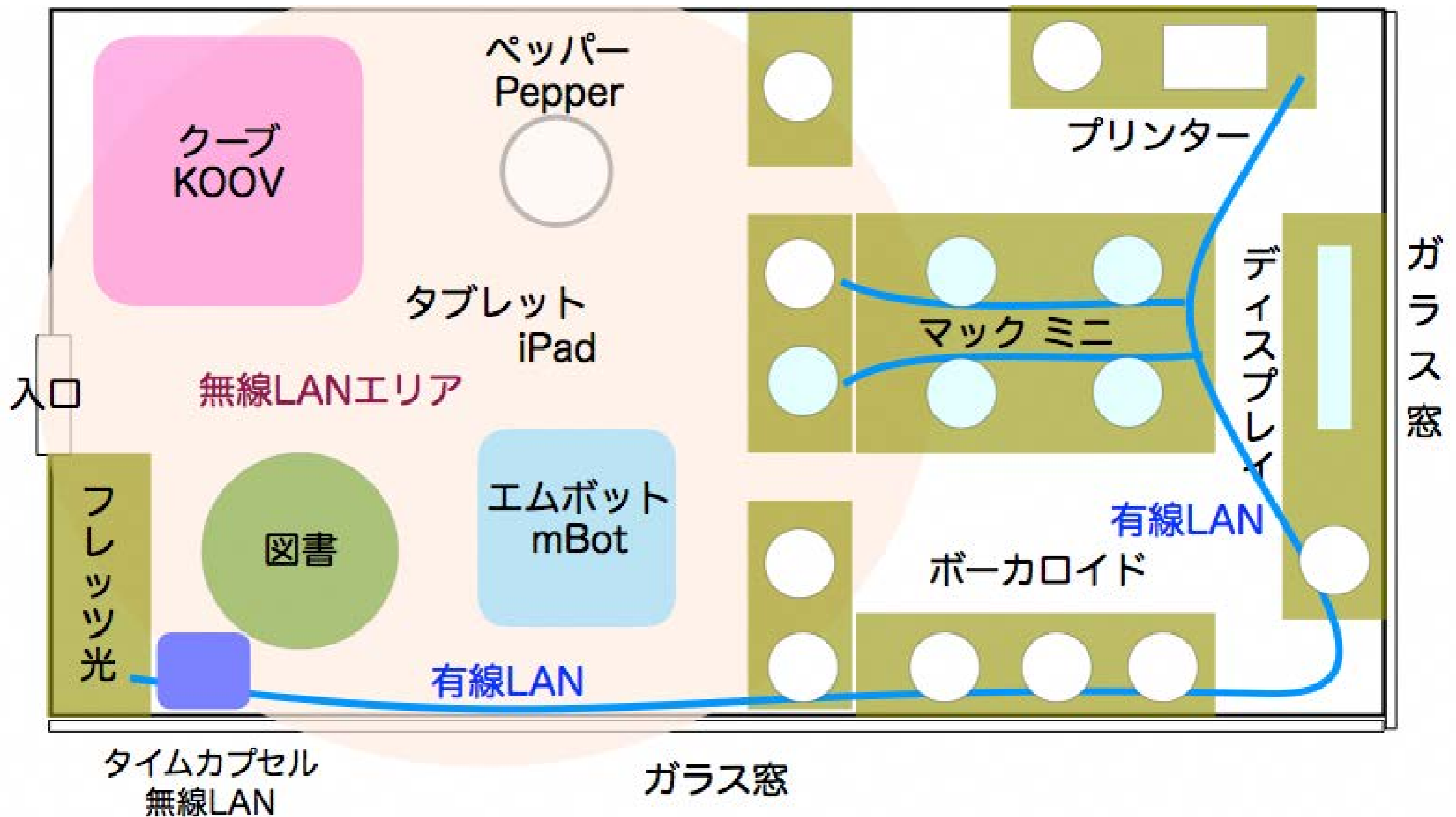
【三戸地方未来塾事務局】
三戸町教育委員会事務局 TEL: 0179-20-1111
タイムソフト合同会社 TEL: 0179-32-4347 (内線2411)

▶会場と環境の確保

設置場所：ジョイワーク三戸 トレーニング室



▶ 配置図



クラブ設置総数 1箇所

講座実施総数 62回



- **地域ICTクラブ** 24回
- **成果発表会** 1回
- **ワークショップ** 21回
- **出前講座** 10回
- **未来体験講座** 6回

構成員種別		主な属性	人数（名）
参加児童等	児童生徒等	小学生、中学生	327
	上記以外	幼児、社会人、シニア、 小学校教諭	150
メンター		社会人、栄養教諭、 大学生	21
サポーター		社会人、保護者	31

▶メンターの確保

◆栄養教諭の団体(学校給食コンピュータ研究会)

総務省 平成28年度第2次補正「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」事業において、「栄養士と学ぶプログラミング講座」で得た人材と知見、経験を生かす。

◆小学校のプログラミング教育に興味がある希望者



#	研修内容	講師	使用教材
1・2	カリキュラム検討 メンターの役割	奈良教育大学非常勤講師 竹中 章勝 氏	講義
3・4	Scratch実習Ⅰ Scratch実習Ⅱ	タイムソフト合同会社	OJT
5	未来塾の果たす 役割と可能性	株式会社 電通 関島 章江 氏	講義
6	Scratchの操作と 指導方法	株式会社コー・ワークス 五十嵐 淳 氏	講義 Scratch2.0
7	Scratch実習Ⅲ	タイムソフト合同会社	講義 Scratch2.0

▶教材の確保

教材、教具

Scratch、makecode
Pepper、KOOV、mBot
micro:bit、weather:bit
サーボモーター etc



開発教材

明るい農村プロジェクト

- ・大好きシリーズ
- ・お天気お姉さん
- ・モアのレストラン
- ・田んぼモニター
- ・未来図書館、未来BOX
- ・早ね早おき朝ごはん
- ・ハウス見張番
- ・クマバスター



▶ 講演会と未来体験講座

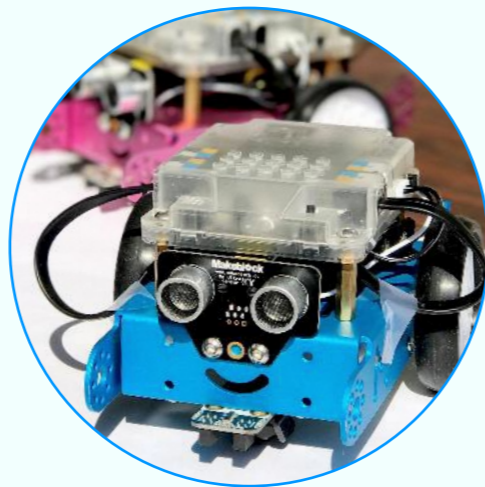
月	未来塾講演会	講師
7	講演会「プログラミングとは何か？」	古田 直道 タイムソフト合同会社
10	講演会「未来塾が開く子供たちの未来」	関島 章江 株式会社電通

未来体験講座（6回）企業CSR活用

ドローンを飛ばそう！



自動運転車を体験



未来の農業を学ぼう



受付ロボット大活躍！





成果発表会 「明るい農
村の四季」 のテーマで各
自が目標を設定し、制作
に取り組んだ。

▶プログラミング講座

課題	アプリ/機器
ぶどうだいすき	iPad スクラッチ サウンドスタジオ
いちごだいすき	
りんごだいすき	
おにぎりだいすき	
みらいとしょかん 未来図書館	インターネット ナンバーズ スクラッチ
じどううんてん 自動運転トラクター	mBot エムブロック
クープ ゆうえんち KOOVで遊園地	クープ
てんき ねえ お天気お姉さん	マイクロビット ウェザービット メイクコード
あなぐまバスター	マイクロビット メイクコード サーボモーター 拡張ボード

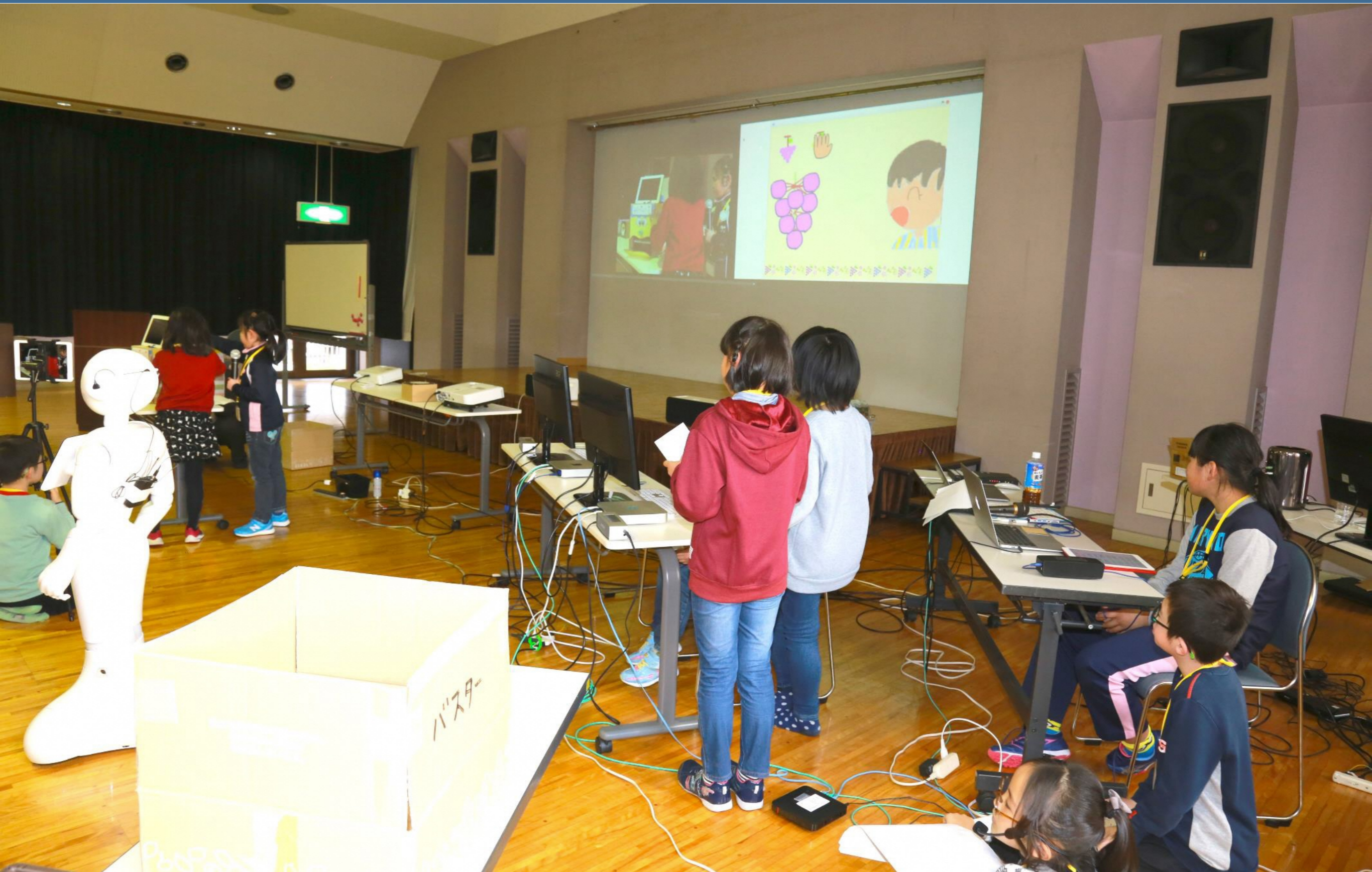


▶プログラミング講座

はや はや あさ 早ね早おき朝ごはん	インターネット ナンバーズ スクラッチ
がいじゅう 害獣バスター	マイクロビット メイクコード サーボモーター 拡張ボード
すみれ&ペッパー	ペッパー コレグラフ
ビニールハウス ^{かんり} 管理	マイクロビット メイクコード サーボモーター 拡張ボード
すいでんかんり 水田管理	マイクロビット メイクコード サーボモーター 拡張ボード
みらい 未来レストラン	インターネット ナンバーズ スクラッチ
みらい おんがくかい 未来の音楽会	スクラッチ ガレージバンド
たげんご 多言語インタプリタ	スクラッチ3.0 インターネット



▶ 成果発表会



平成30年度 総務省「地域におけるIoTの学び推進事業」地域実証事業

項 目		自立的な活動継続を 実現するポイント	次年度以降運営方針
活動計画・講 座内容計画	講座設計	<ul style="list-style-type: none"> ・未来体験講座 5 回 ・出前講座 3 回以上 ・毎週水曜日実施 	5月開催予定の協議 会の議案に計上
リソース 確保・育成	実施環境の整備	講座会場の検討 (児童が通いやすい場 所が望ましい)	学校との連携をしながら 活動する
	メンターの 確保・育成	講座実施の時間帯に 参加できる人材の確保	まちづくり推進課のテレ ワーク推進事業との連 携
マネタイズ	クラブ運営費用	三戸町に補助金を申 請する予定	平成31年度 三戸 地方未来塾事業計 画案の提出

▶今年度の活動を踏まえた工夫

実証事業を通して ICTクラブ運営のために必要な会場の設営、端末や通信環境の整備、教材や教具の整備、メンター等人材の確保と教育を行うことができた。

次年度以降は通信費を確保し、引き続き会場の使用、協議会構成団体の協力（CSRによる）、メンターの協力が得られることで運営が可能である。

三戸町は新年度予算に補助金を計上予定だが、近隣の町村からの資金的な支援については、郡内の会合で働きかけるなどの工夫が必要。

**以上をもちまして、発表を終わります。
ご静聴ありがとうございました。**